

新企画

「芳賀の史跡めぐり」がスタート

芳賀地区生涯学習奨励員会会長 中山 洋子

ご好評をいただいております。12月号の「町の話題」が、12月から、新企画「芳賀の史跡めぐり」としてスタートすることになりました。

28年度に標柱板を新設した史跡と既存の史跡を合わせて、場所と内容を掲載してまいります。そして将来、これらを参考にして新しい「仮」芳賀の史跡めぐりの冊子を作成することが出来ればと願っております。

掲載順につきましては、建制順ではなく、取り上げてまいります。12月の第1回は、芳賀ふるさとまつりで複製を展示する旧国宝の鉄造阿弥陀如来坐像について掲載しますので、お楽しみください。

なお、芳賀地区の歴史について、地域の方々からの情報もお待ちしておりますので、公民館までお知らせください。

春夏秋冬

世界の人口と水について考えてみたこと

端気町生涯学習奨励員 小林 たつ子

地球上には何人の人がいるかと気になって調べてみると、約73億人で、一年に1億3千万人が生まれ、6千万人が亡くなるそうです。日本の人口が1億2千万人ですから、一年間に日本の人程度の方が生まれていることになりました。人口の多い国は、中国とインドで、全人口の40%近くに及びますから、とにかく多いことがわかります。アフリカ大陸は約12億人で16%、この3地域に地球上の半数以上の人が住んでいると思うとすごいことです。しかし、5才未満の子どもが年間1千万人も亡くなり、そのうち6百万人は栄養失調が原因です。5才まで成長することすら大変な国があると思うと心が痛みます。きれいな飲料水と、

田畑をうるおす水があれば、衛生状態が改善され、食糧の増産も可能となって栄養失調もなくなるでしょう。「水を制する者は国を治める」のことわざどおり、国が繁栄するのは水しだいと言っても過言でないと思います。全人口の73億人が、毎日食事をします。主食の米や麦、とうもろこし、大豆などを中心に野菜や果物、肉、魚などの食材で人々の胃袋を満たすことは大変なことですし、調理には清潔な水が豊富に必要です。日本では、先の台風や大雨で甚大な被害があり、停電や断水などが起きました。他人事とは思えず、水道から水が出ないことがあると思うと、日々の生活に水が欠かせないことを強く感じました。

掲載予定の史跡一覧 (順不同)

- ・勝城神社
- ・藤沢山正覚寺跡
- ・秋葉山大権現
- ・芳賀村役場跡 (旧公民館)
- ・オブ塚古墳
- ・埴輪、踊る男子像
- ・寒念仏供養六地藏石幢
- ・神明宮
- ・長岡菊三郎の生家
- ・善勝寺の鉄造阿弥陀如来坐像
- ・芳賀小学校発祥の地
- ・日枝神社
- ・五代神社
- ・阿弥陀三尊板碑
- ・井上武士の生家跡
- ・大日塚古墳
- ・厄除け地藏尊
- ・大鳥神社
- ・芳賀小学校跡地
- ・五十嵐荘左衛門の碑と晦翁先師の碑
- ・金龍山実相院福德寺
- ・善勝寺本尊鉄造阿弥陀如来安置跡
- ・角田金五郎学術功勞の碑
- ・兎替戸の砦跡
- ・川白田の百庚申
- ・前橋城主ゆかりの地藏尊
- ・八幡神社
- ・小坂子城跡
- ・小次郎薬師と青木平左衛門の筆子塚
- ・請地の観音堂と聖観音
- ・天沼の薬師堂
- ・嶺城跡
- ・大峯神社と太々神楽
- ・前橋市立嶺小学校跡
- ・前橋市最北端の鶉山
- ・前橋市立嶺小学校金丸分校跡

11月の主な行事予定

- 11月10日(土)～11日(日)芳賀ふるさとまつり(芳賀公民館)
- 11月17日(土)芳賀地区七つの祝い(芳賀公民館)

